

平成 24 年 4 月 25 日
国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0233)

オーストラリア連邦北部準州 チャールズ・ダーウィン大学における
「オーストラリア北部石油・天然ガス研究センター」の開設支援について (お知らせ)

国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、子会社の INPEX Ichthys Pty Ltd 社など豪州グループ会社を通じて TOTAL E&P Ichthys 社 (以下、トータル社) とともにイクシス LNG プロジェクトの開発作業を進めております。このたび、社会貢献活動の一環として、イクシス LNG プロジェクト (以下、本プロジェクト) の液化天然ガス (LNG) プラント建設予定地であるオーストラリア連邦北部準州ダーウィンにあるチャールズ・ダーウィン大学が開設する「オーストラリア北部石油・天然ガス研究センター」 (以下、本研究センター) の開設費用として、本プロジェクト全体で 300 万豪ドルの資金を拠出することを決定しましたので、お知らせいたします。

昨日東京で開催された本研究センターの開設にかかる調印式には、ヘンダーソン北部準州首相をはじめとする同州の要人が多数出席し、今次支援に対する謝辞が述べられました。当社からは黒田代表取締役会長他が出席しました。

本研究センターは、近年のオーストラリア連邦北部準州における石油・天然ガス産業の成長を背景に、今後の同産業の更なる発展を人材育成の面から支えるべく、専門知識や技術を有する人材の提供、また石油・天然ガス産業に関する職業訓練、高等教育および研究開発を行う場として開設が決定されました。本研究センターは、北部準州の州都ダーウィンにあるチャールズ・ダーウィン大学内に設置され、本年12月末を目途に運営開始予定です。本プロジェクトの開発作業をオペレーター (操業主体) として推進している当社としては、既に実施したダーウィンにおける職業訓練校への支援を含め、同地域の持続的な発展やそれに必要な人材育成に貢献すべく、今後も社会・経済・文化面において様々な支援を行ってまいります。

当社は、連邦政府、西豪州政府および北部準州政府をはじめとするオーストラリアの関係者やプロジェクト関係者の方々のご理解とご協力を得ながら、本プロジェクトを遂行してまいります。

以上

国際石油開発帝石株式会社 INPEX CORPORATION



調印式でスピーチをする当社黒田代表取締役会長



調印式の様子

右：ポール・ヘンダーソン北部準州首相

中央：当社伊藤取締役常務執行役員イクシス事業本部長

左：バーニー・クローバー チャールズ・ダーウィン大学副学長